

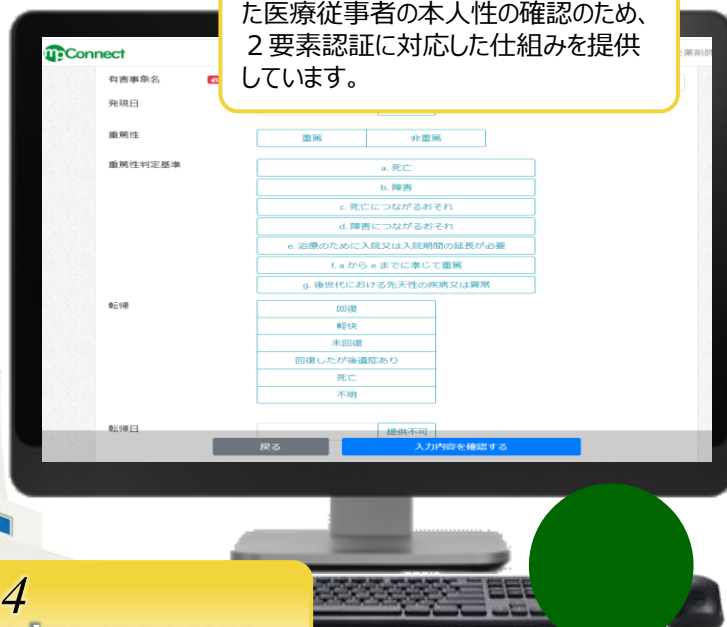


## Point 1 Direct Access

医療従事者が有害事象の第1報をMRを経由せずに医療機関のPCより報告が行えます。

## Point 2 Two-Factor Authentication

発生した有害事象の第1報を報告した医療従事者の本人性の確認のため、2要素認証に対応した仕組みを提供しています。



## Point 3 Usability

医療従事者にも分かりやすく、優しいユーザインターフェースを提供しています。

## Point 4 Case by case use

医療機関の医療従事者から見れば、発生した有害事象の第1報報告の手段の選択肢が増えることとなります。



## サービスの特長

## Merits of the Service

### PV Intake Platformの実現

#### Point 1.

#### 医療機関からの直接オンライン収集を実現

- ・ 有害事象情報を入力するフォームを用意したインターネットサイトを開設
- ・ 医療機関のPCからブラウザ経由で簡単にアクセス可能
- ・ MRにコンタクトすることなく、医療機関から直接オンラインで有害事象の第1報報告が可能

#### Point 2.

#### 2要素認証による本人確認

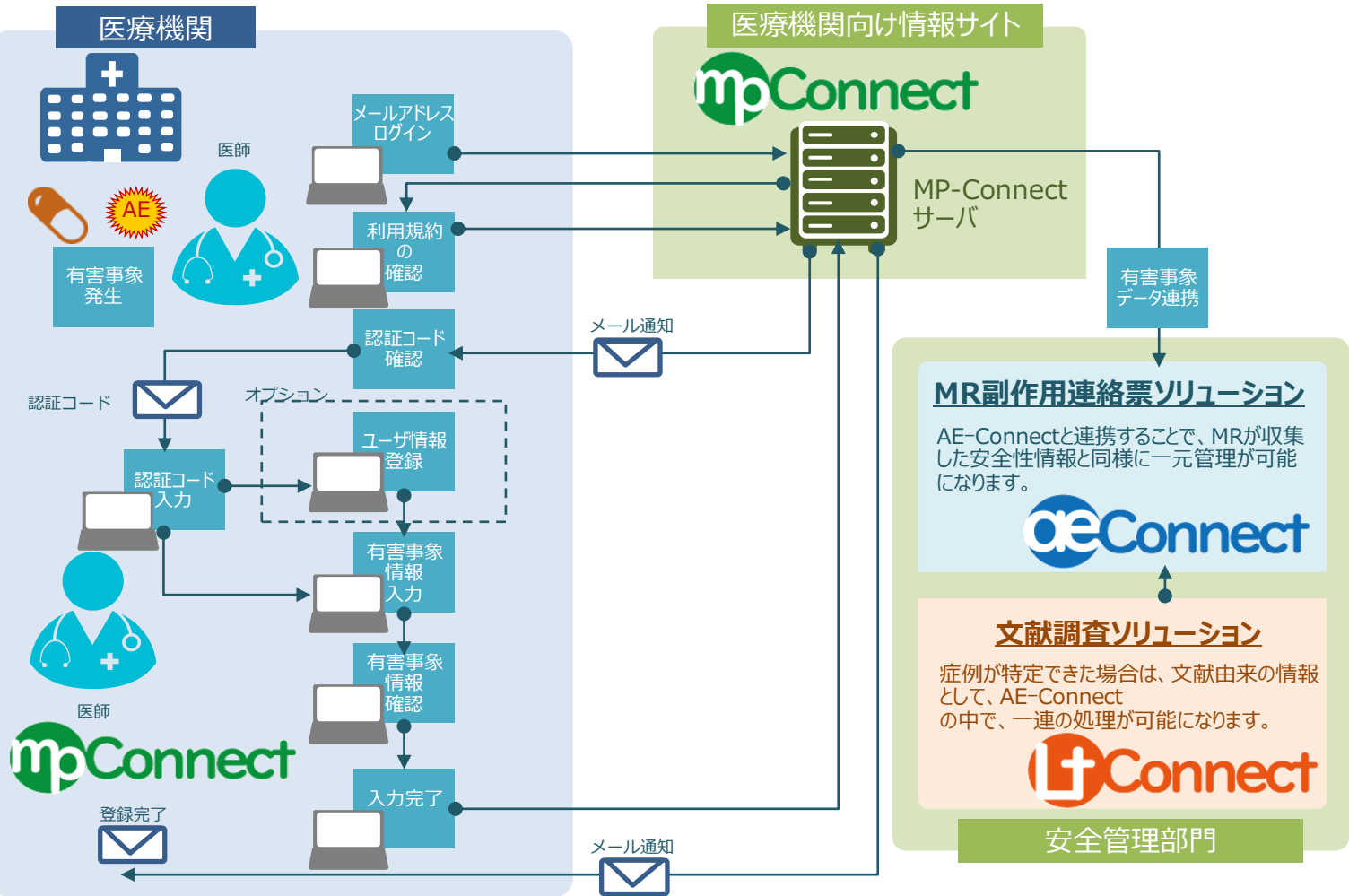
- ・ ユーザ登録の可否は選択が可能であり、ユーザ認証はメールアドレスで実施
- ・ 登録したメールアドレスに送付されたセキュリティコードを入力することで、本人確認を実施
- ・ 製薬企業が提供する医療従事者向けサイトの会員情報との連携もカスタマイズ対応可能

#### Point 3.

#### PV Connectシリーズの拡充

- ・ 安全管理情報の収集を目的としたIntakeソリューションであるPV Connectシリーズを拡充
- ・ 安全性情報を収集するプラットフォームとして、d-Solutions社と共同で展開
- ・ 様々な経路から収集される安全管理情報をDX技術を活用して更なる付加価値を向上

- 医療機関の医師・薬剤師・看護師から直接オンラインで、有害事象情報（AE）を製薬企業に報告することができるDXソリューションです。以下はMP-Connectを導入した場合の利用イメージです。



AE-Connect、LT-Connect、MP-Connectは株式会社d-Solutions社の商標または登録商標です。日立医薬情報ソリューションズはd-Solutions社との企業提携しております。

## PV Connectシリーズ



### AE-Connectとは



有害事象収集ソリューションである「AE-Connect」は、スマートデバイス（iPhone/iPad, Smart Phone, Mobile PC等）を活用した有害事象収集・情報連携のためのパッケージシステムです。MRが担当する医療機関で有害事象の情報を入手した際、スマートデバイスのWebブラウザから有害事象の第1報に必要な情報を入力でき、PV部門の確認後、安全性DBに連携することができます。

### LT-Connectとは



文献情報モニタリングソリューションである「LT-Connect」は、医薬品の安全対策業務の1つである文献情報収集・評価にフォーカスしたパッケージシステムです。文献情報提供サービスと連携し、文献情報の収集、副作用情報のスクリーニングが行なえます。評価後、研究措置報告として安全性DBに連携することができます。

### MP-Connectとは



第1報オンライン収集ソリューションである「MP-Connect」は、医療従事者（医師・薬剤師・看護師等）が有害事象情報をMRを介さず直接オンラインで報告する事が可能です。報告された情報は「AE-Connect」に連携されます。

2021年8月記載

### 株式会社日立医薬情報ソリューションズ

<東京本社>  
〒101-0041  
東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館19F  
<大阪本社>  
〒530-0005  
大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー



お問い合わせ先

- 記載の内容は、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
- 記載の製品名は、それぞれの会社の登録商標もしくは商品名です。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。